

質問に答えて

エコバッグをもらおう

(但し、一家族1個でお願いします。)

2018年(平成30年)年は、

**西日本から東海地方にかけての集中豪雨、
大阪府北部・北海道胆振東部での大地震、そし
て相次ぐ大型台風の接近・上陸など、自然災害
が数多く発生しました。**

防災について、何か心がけていることがありますか？

それはどのようなことですか？

日頃の非常食や飲料水などの備えは大切なことです。

**印西市ではハザードマップを作成しています。あなたの住む
地域がどのような所か確認しましょう。**

最近、短時間に強い雨が降ることが多くなっています。排水の悪い所では、雨水が排水溝などから溢れる場合あり、注意が必要です。

ここで、あなたに雨の降り方に関する質問です。

雨の降り方には強さによって次のような言い方をしますが、

- ① ザーザー降りのやや強い雨 (1時間に10ミリ以上～20ミリ未満)
- ② ドジヤ降りの強い雨 (同20ミリ以上～30ミリ未満)
- ③ ○○○をひっくり返したような激しい雨 (同30ミリ以上～50ミリ未満)
- ④ 滝のような非常に激しい雨 (50ミリ以上～80ミリ未満)
- ⑤ 恐怖を感じるくらいのも猛烈な雨 (1時間に80ミリ以上)

では、上の③の○○○に入る3文字は次のどれですか？

- a) 洗面器、 b) バケツ、 c) タライ

2018年9月6日、北海道胆振地方で最大震度7の大地震が発生しました。2011年3月11日の東日本大震災時の印西市の最大震度は6弱でした。

次の状況は震度も強の揺れが起き場合の例です。

- 立っていることができず、はわなびと動くことができない。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多い。
- 耐震性の低い木造建物は傾くものや倒れるものが多い。
- 大きな地割れが生じたい、大規模な地滑りや山体の崩壊が発生。

ここで、あなたに地震に関する質問です。

下の文章の赤丸に入る最適な漢字ひし文字を選んでください。

大地震が起きたら、あわてず、

まず○の安全の確保を!!

- ① 家、
- ② 身、
- ③ 頭

エルニーニョ現象という言葉を聞いたことありますか？

2018年11月8日、気象庁は南米沖で海面海水温が高い状態が続いていることから、「エルニーニョ現象が発生したと見られる」と発表しました。

エルニーニョ現象とは「南米・ペルー沖の東太平洋の赤道付近で、海面水温が平年より高くなる現象」で、日本を含め、世界の天候に影響を及ぼすと言われています

この現象が冬場(12月～2月)に続くと、西高東低の冬型の気圧配置が弱まり、北日本を除いて暖冬傾向になると予想されます。また、日本列島の南岸を低気圧が通過しやすいだけでなく、東日本や西日本の太平洋側では雨が多くなり、寒気の流れ込みと重なると雪が降りやすくなると言われています。

緑豊かな印西市

生物多様性をまもると言うこと

今までその地域に元々なかった(いなかった)生き物(動物・植物)を「外来生物」といいます。どんどん増え続け、定着することによって元々いた生き物に対し、大きな影響を及ぼしてしまいます。

特に、外国から入ってきた生き物で、強い繁殖力を持ち、他の生き物に悪さをするものを「特定外来生物」といいます。

ここで、あなたに質問です。

印西市における特定外来生物の現状は次のうちどちらですか？

- ① 印西市で特定外来生物は、まだ見つかっていない
- ② 最近、種類・数(量)ともに増える傾向にある

あなたは家で何か生き物をペットとして飼っていますか？

ここで、あなたに質問です。

アメリカガリガニセミドリガメを飼っている人が、
おきたので川や池にはなごうと思っています。

さて、あなたならどうしますか？

- ① かわいごうなので近くの川や池にはなごう。
- ② さいごまでずっとかわいづける。

質問内容に関連する事項

* (答え) ②バケツをひっくり返したような激しい雨

最近では短時間に強い雨が降る傾向があります。1時間に100ミリ前後の猛烈な雨が降ることも珍しくありません。「記録的短時間大雨情報」が気象台から発表されます。

梅雨時や大型台風の接近により、日本付近への暖湿気流の流入による線状降水帯が形成されるなどして、大雨が長時間に亘って持続し、山崩れや河川の氾濫などによる大災害が起きる要因ともなっています。

* 印西市で確認されている特定外来生物 (答え) ②の増える傾向にある

動物 哺乳類: フライグマ 爬虫類: カミツキガメ 両生類: ウシガエル

魚類: カダヤシ、ブルーギル、ブラックバス、チャネルキャットフィッシュ

植物 陸生: オオキンケイギク、アシチケリ

水生: ナガエル/ゲイトウ、オオアサモ、オオカワヂシヤ

* 地震に関する事項

(答え) まず地震が起きたら、あわてず、まず 身 の安全確保を!!

気象庁の発表する震度階級は7が最上位です。

「緊急地震速報」は、震源にごく近い場合は間に合わないこともありますが、身の安全を守るためには有効な情報となり得ます。

* 外来生物 ペットの扱いの (答え) ②の最後まで飼ひ続ける

特に、外国からやってきた生き物は、自然の中に、にかしたい、ほなしたい、捨てたいはいけません。元々いた生き物にわるい影響を与えるからです。

また、人間にかわれていた生き物を自然に逃がすことは、その生き物にせつても、回りの生き物にせつても迷惑なことです。飼ひ始めた生き物は、最後までちゃんと飼ひましょう。

* 地球温暖化問題は私達が今一番に考え、取り組む必要な事柄です。

会場に展示するもの(質問内容に関連して)

印西市ハザードマップの内

内水ハザードマップを揺れやすさマップ

外来生物

特定外来生物の写真(昨年使用したもの)

環境家計簿

その他

^{かいがい}海外からもちこまれた生きもの（虫、カメ、^{くさばな}草花など）を
^{がいらいせいぶつ}外来生物といます。

その中に、^{がいらいせいぶつ}わるさをする外来生物がすこしだけいます。

つぎの^{がいらいせいぶつ}外来生物のうち、日本（^{むかし}伊西市）に昔からすんで
いる生きものの^す住むところや^た食べ物^{もの}をうばうものはどれで
しょう？



ヒメダカ



カダヤシ



ミドリガメ



アメリカアリガニ



コイ



アライグマ



オオキンケイギク

答え

ペットは最後まで飼いましょうとお願いするためのクイズです。

コイやカメ、アメリカザリガニなどの生き物は、絶対に川や池など、外に放さないでください。

すべて、印西に住んでいる生き物の住む場所や食べ物を奪い、滅ぼすものです。

ヒメダカ 川や池に入れると、もともといるメダカと結婚して、雑種ばかりを産み、もともとのメダカがいなくなってしまう。

カダヤシ 川や池に放すと、繁殖力が強いので、増えて、メダカの食べ物を食べてしまう。

ミドリガメ(ミシシッピアカミミガメ) 川や池に放すと、繁殖力が強いので、たくさん増えて日本のイシガメの食べ物やすみかを奪ってしまう。

成長すると30cmにもなり、40年くらい生きる。

アメリカザリガニ 繁殖力が最強にすごいので、ものすごく増えて、ヤゴや小魚を食べるだけでなく、水草を切って、虫や魚の卵を産む場所をなくしてしまう。

コイ 底の泥をかき回して、水辺を暗くして、底の生き物(水草や卵)などに、日光が届かないようにしてしまふ。数がたいへん少なくなっている貝類を食べて、貝類や貝に卵を産む魚を滅ぼす。

ライグマ 爪がするどいので、いろんな場所でいろんなものをとることができ、そこにいるほかの狸やキツネやウサギの食べ物を先に食べてしまい、他の生き物の数をどんどん減らす。

オオキンケイギク 種と根っこでどんどん増えて、他の植物より先に土地を占領してしまい、他の植物を成長させない。